

平成 28 年度薬剤投与（心肺機能停止前）講習の実施状況

1 対象者

心肺機能停止状態の傷病者に対する薬剤（エピネフリン）投与を認定されている救急救命士

2 内容

※昨年度実施した内容に準拠

(1) 受講者数

32 名

【内訳】 大津：2 名、湖南：16 名、東近江：8 名、彦根：1 名、湖北：3 名、高島：2 名

(2) 日時

【1 日目】 平成 29 年 1 月 10 日（火） 9：00～15：50

【2 日目】 平成 29 年 1 月 19 日（木） 9：00～15：50

(3) 会場

【1 日目】 県危機管理センター 1 階 プレスセンター

【2 日目】 県危機管理センター 2 階 災害対策室 8・9

(4) カリキュラム

| 時限目 | | 1時限目 | 2時限目 | 3時限目 | | 4時限目 | 5時限目 | 6時限目 |
|----------------------------|-----------|-----------------|--|----------------------------|-------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 時間 | 9:00～9:10 | 9:10～10:00 | 10:10～11:00 | 11:10～12:00 | 12:00～13:00 | 13:00～13:50 | 14:00～14:50 | 15:00～15:50 |
| 【1日目】 平成29年1月10日 (火) | ガイダンス | プレテスト ※1 | 救急救命処置 の変遷 病院前医療に おける医療倫 理 | メディカルコン トロールと救 急救命処置 | 昼休み | 糖尿病及び 低血糖の病態 と治療① | 糖尿病及び 低血糖の病態 と治療② | 糖尿病及び 低血糖の病態 と治療③ |
| 担当講師 | 県防災危機管理局 | 江口講師 | 塩見講師 | | | 松村講師 | | |
| 【2日目】 平成29年1月19日 (木) | ガイダンス | ショックの病 態と治療① | ショックの病 態と治療② | ショックの病 態と治療③ | 昼休み | ショックの病 態と治療④ | プロトコール の理解 ※2 | 効果測定 |
| 担当講師 | 県防災危機管理局 | 松原講師 | | | | 松原講師 | 中村講師 | |

※1 従来の救急救命処置、特に心肺停止に対する静脈路確保と薬剤投与（エピネフリン）についての知識、手技を確実に習得しているかの確認

※2 滋賀県版救急救命士業務活動モデル（平成 26 年 8 月 1 日 第 2 回改正）の確認

(5) 講師

| 講師 | 所属団体 | 役職 | 担当科目 |
|-------|-----------------------|-------------------------|--------------------|
| 江口 豊 | 滋賀医科大学 医学部附属病院 | 救急・集中治療部 診療部長 | プレテスト |
| 松村 一弘 | 滋賀医科大学 医学部附属病院 | 家庭医療学講座 特任教授 | 糖尿病及び低血糖の病態と治療 |
| 松原 峰生 | 大津赤十字病院 高度救命救急センター | 副センター長兼 救急部長 | ショックの病態と治療 |
| 塩見 直人 | 済生会滋賀県病院 | 救急集中治療科部長兼 救命救急センター長 | 救急救命処置の変遷 |
| | | | 病院前医療における医療倫理 |
| 中村 誠昌 | 長浜赤十字病院 | 救急科部長 | メディカルコントロールと救急救命処置 |
| | | | プロトコールの理解 |
| | | | 効果測定 |

(6) 使用テキスト

救急救命士標準テキスト【追補版】 ショックへの輸液・ブドウ糖投与

(7) 修了状況

効果測定において、全員合格基準点に達し、修了証発行済み。

(8) 今後の予定

県MC協議会が実施する講習会は今年度を以て終了。

(平成 27 年度：2 回、平成 28 年度：1 回)